第 80 号
令和 8 年 9 月 30 日発行

（1）新体制のご紹介
（2）華洲未来塾・各種成績発表

発行者
公益社団法人　関西吟詩文化協会
公認　華洲会（広報紙）
発行責任者　会　長　奥山紅雋
編集責任者　広報部長　秋月奎翁

未来へ向かって！新体制のご紹介

会長就任のご挨拶

華洲会　第五代目会長　奥山　紅雋



このたび華洲会四代目山口華雋会長より五代目会長を拝命いたしました奥山紅雋と申します。山口華雋前会長が、華洲会第四代会長として引き継がれて、早十三年が経ちました。このたび、四月二十九日の華洲会定期総会において、会長という大任をお受けすることになりました。伝統ある華洲会を背負うことには、非常に悩みましたが、会の皆様のお力添えのもと、精一杯努めてまいりたいと思います。

私が詩吟を始めたのは、二十一歳の時、一歳になる息子と共に主人の転勤先である福知山市へ引っ越しました。当時のその地は自然が豊かなのどかな町でした。穏やかな日々を過ごしておりましたが、何か新しいことに挑戦してみたいと思っていた時に、主人の上司でもあり、また前会長の山口華雋先生とご縁がありお誘いいただいたのが、詩吟入門のきっかけです。

あれから数十年、恩師に師事し多くのことを学ばせていただきました。長年の学びが今の自分の礎となっています。

この学びと経験を活かしながら、皆様とともに楽しく、和を大切にした会にしていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく

お願い申し上げます。

退任のご挨拶
華洲会名誉会長

山口　華傷



私が華洲会会長をお引き受けしたとき、会員数は四百名を数えていました。現在は二百名強に推移しています。他の会でも、会員数の減少には歯止めがかかりません。そんな中で、世代を問わず、華洲会は元気よく活動できています。しかし、これからも、同じことだけをやり続けていくと、華洲会はもちろんのこと、間違いなく吟界は無くなってしまいます。そこで、若い方達には、どんなことでも良いから、となかく新しいことにチャレンジしてほしいのです。漢詩だけでは難しいために、俳句・和歌・剣詩舞を取り入れたり、ロックを入れてみたりもしたのも、なんとか新しいことに挑戦せないかんという試みです。これからもますます頑張りたいところですが、ここでひとまず若い皆さんにバトンタッチをしたいと思います。ありがとうございました。

◎奥山紅傷新会長のもと、会員一丸となり華洲会を盛り上げていきましょう。また、山口前会長には、新たに名誉会長として、これからも華洲会を叱咤激励くださいます！

◎新任理事のご挨拶

新体制となり、新常任理事の皆様より一言ずつご挨拶文を頂きましたのでご紹介します（五十音順）。

理事就任にあたって
傷詠寺川支部

入口　翠傷



この度、理事を拝命致しました入口です。

私と詩吟の出会いは、小学五年生の運動会で踊った「白虎隊」でした。その不思議なメロディが心に残り続け、数年後に念願叶って近所の教室に入会致しました。その後、結婚や子育てにより十四年程現場から離れましたが、山口先生をはじめ教室の皆さまの温かいお声がけのお陰で、現在は息子と共に親子で吟剣詩舞を楽しんで居ります。

今後は華洲会の歴史を大切に受け継ぎながら、老若男女誰もが詩吟に親しみ、身近に伝統文化と触れ合える環境作りに微力ながら貢

献したいと考えております。また、認知症が進行しつつも「詩吟が好きで聴きに行きたい」という母にも、いつかイベントを見せてあげたいと私個人の願いもあります。

不慣れな点も多くご迷惑をおかけするかもしれませんが、精一杯努めてまいります。

先輩諸先生方、会員の皆様のご指導とご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

理事兼青年部長新任のご挨拶

傳詠京都支部　奥山　紅雅



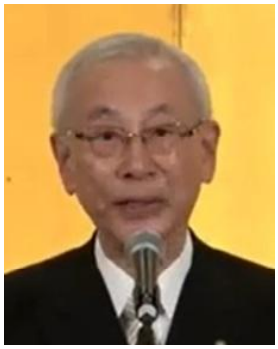
今年度より青年部の部長をさせていただきます奥山紅雅です。今回、このように新しい経験をさせていただける事に感謝をして、楽しみながら青年部の活動に取り組みたいと思います！

青年部の皆さま！一緒に楽しみましょうね♪いたらない事も多いと思いますが、ご協力お願いいたします！

先輩の先生方、会の事について、まだまだわからないことが多くご迷惑をおかけする事も多いと存じますが、どうか引き継ぎ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新任のご挨拶

多田東支部　河田　叡彦



多田東支部の河田です。当支部は、田中尚叡先生ご指導のもと四つの分会がありますが、私はその中で一番新しいＯＫＲ北吟会の責任者であります。ＯＫＲとは大阪北ロータリークラブのことで国際ロータリークラブ二六六〇地区（大阪の中心地区）で二番目の規模と伝統を誇っており、会員数二〇〇人余りで会社経営者を中心に医師・弁護士・会計士・税理士等の集まりです。活動は国際奉仕として、海外からの留学生援助、発展途上国への寄付などを、また社会奉仕として震災等被害者とか子供食堂への寄付を行っています。この奉仕活動以外に会員との懇親を深めるために、同好会を増やしていく方針のもと十五年前に設立したのが「北吟会」でした。当初は五名から現在は十名の会員が、第二・第四週の水曜日例会終了後から十六時までお稽古をしています。八十二歳のロートルの新任理事ですが任期までどうかよろしくお願いします。

ご挨拶

川西大和支部　堀　彩剣



本年度より常任理事となりました川西大和支部の堀　彩剣と申します。

私は二十年ほど前に親孝行になるかなと重い、母岡島彩鼓先生のもとで詩吟を習い始めました。時は流れ、いつしか楽しい詩吟から現在は技術の向上を目指して日々努力をしなければならない詩吟となっています。この状況を楽しみつつ、また華洲会の発展のため微力ながら自分のできることを精一杯努めてまいりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

理事新任にあたって

川西北支部　吉見　昊翔



新任という言葉が似合わない、後期高齢者の吉見です。詩吟を始めたのは、二十代半ば、近所の公民館で詩吟を習い始めた父の「生徒が少ないから、お前も・・・。」という言葉がきっかけで、四條畷支部「楠水教室」で習い始め、三十台半ばに豊中に引っ越すまで約十年間習っていました。六十の定年後七十まで非常勤、後二年程経ったある日、妻の「家でゴロゴロしてんと、何か外に出る趣味でもあらへんの。昔やってた詩吟でも始めたら」の一言がきっかけで、どうせやるなら華洲会で、と豊中市で探したら教室がなく、関吟本部に電話して、中村尚瑛先生から連絡をもらい、川西北支部で約三十五年ぶりの詩吟を再開させていただいています。現在月四回の教室を楽しく過ごさせてもらっています。理事として、微力ですができる範囲で華洲会のために働かせていただきたいと思っています。よろしくお願い致します。



◎冒頭に、奥山新会長・山口前会長に続き、新任理事の皆様のご挨拶を掲載させていただきました。

◎今年度の定期総会は、四月二十九日（水・祝）に、池田市民文化会館にて開催され、以下の議案が審議・可決されました。

第一号議案

令和七年度事業報告

（一）華洲会本部事業報告

（二）各部事業報告

・教養指導部
・企画部
・広報部
・女性部
・青年部

※以下各議案に掲出される各部とは、右記の五部門をさす。

可決（全員賛成）

第二号議案

令和七年度会計決算報告

（一）華洲会本部会計決算報告

（二）各部会計決算報告

可決（全員賛成）

第三号議案

令和七年度会計監査報告

可決（全員賛成）

第四号議案

令和八年度及び九年度華洲会役員

可決（全員賛成）

第五号議案

令和八年度事業日程

（一）華洲会本部事業計画及び日程表

（二）各部事業計画案

可決（全員賛成）

第六号議案

令和八年度予算案

（一）華洲会本部予算案

（二）各部予算案

可決（全員賛成）



議事は粛粛と進行しました



総会後は、懇親会も行いました

令和8年度　華洲会　年間行事予定　※●印は実施済分です。

月	華洲会行事	関吟総本部＆大阪地区連行事	関連団体の諸行事
● 4	29 前期昇段試験9:30～ 29 拡大正副常任理事会10:30～ 29 令和8年度 定例総会11:30～	11 地区連執行部会 24 常任理事会（大東）	5 財団・吟剣大阪・北大会 18 財団「吟詠研修会」執行部会 19 大阪府連第一部1次予選
● 5		3 律詩連吟・和歌予選大会 3 理事総会 詩游クラブ 23 繁昌亭（第5回落語と詩吟のコラボ）	10 財団・吟剣大阪（池田） 17 大阪府連一部三次予選 24 剣詩舞大阪大会（箕面） 31 大阪府連ｼﾞｭﾆｱ・ｼﾆｱ大会
● 6	21 拡大正副会長会10:00～ 21 拡大常任理事会13:00～	6 本部定期総会（ｴｰﾘｯｸ） 14 本部推薦師範講習会	1 ポリドール近畿大会 28 大阪府連一部決勝大会（高槻）
● 7		詩游クラブ 19 師範・準・代昇格試験	4 財団「吟詠研修会」執行部会 12 大阪府連二部決勝大会（高槻） 19 剣詩舞近畿大会（尼崎） 26 愛連ｼﾞｭﾆｱ・ｼﾆｱ大会（尼崎）
● 8		9 関吟大阪一部ｼﾆｱ予選（東西南北） 23 関吟大阪二部予選（東西南北）	2 財団・吟剣近畿大会
● 9	6 拡大常任理事会10:00～ 6 後期昇段試験13:30～	13 東明碑前祭・本部研修会（大東）	5 財団「吟詠研修会」執行部会 20 愛連一部大会（尼崎）
10	12 拡大正副会長会10:00～ 12 拡大常任理事会13:00～	南ブロック友好吟詠大会 18 関吟全国青年部吟詠大会（豊中）	4 愛連二部大会（尼崎） 18 財団プラチナ（大東） 31 財団「吟詠研修会」執行部会
11	22 華洲会　錬成大会 （於：大東市立市民会館）	1 関吟大阪決勝大会（大東） 8 全国新人中間層大会（大東） 本部昇格課題詩研修会 詩游クラブ	財団全国合吟ｺﾝｸｰﾙ（武道館） 13 第2回OOSAKA吟と舞の祭典
12	27 忘年会	5 関吟地区連合代表者会議 13 全国指導者級大会（大東）	財団少壮チャリテイー（尼崎）
1			9 新春吟詠大会（都ホテル）
2			6～7日吟道大学講座 （ﾊﾟﾅｿﾆｯｸﾘｿﾞｰﾄ大阪） 14 吟詠普及研修会（京滋地区）
3			

REPORT

新年度第一弾の活動は、教養指導部が先陣を切りました。六月二十一日（日）、池田市民文化会館コンベンションルームにて、「第一回華洲未来塾」が開講、「新譜復講」「特別企画・ニンゲン頼山陽（園部奎雋先生）」「吟力向上講座（モデル吟アリ）」と盛りだくさんの内容でした。「新譜復興」は、「赤間関懐古（菅茶山）」「勧学（木戸孝允）」「枯山唄（野口雨情）」「草枕（島崎藤村）」について、それぞれ今井彩黎部長ならびに奥山紅雋会長によって、音階・アクセントを中心にご指導いただきました。

特別企画としては、園部奎雋先生による頼山陽の講話。これに先だって、二月の吟詠普及推進研修会京滋大会でも講演頂きましたが大好評につき、早くも第二弾の運びとなりました。

そして最後は山口華雋名誉会長による、恒例の吟力向上講座。今回もモデル吟でまず一吟披露したのち、それぞれの弱点を集中的に改善していきます。ここでご指摘いただいた問題点を忘れずに修正していきたいものです…。

最後に感想を一通頂きましたのでご紹介します。

未来塾に参加してみた感想

野崎観音支部　嶋﨑　千夏



山口先生の講義が一番楽しかったです。いつも母や祖母に言われていることがあいまいだったのですが、講義を受けて「分からない」ところを「分かる」に変えることができました。

あとは、園部先生の頼山陽についての講義も楽しかったです。小芝居が入っていて頼山陽の生い立ちがわかりやすく、たいくつせずに受けることができ、少し頼山陽の詩に興味を持つことができました。



祖母と孫で語り合う設定が良かったです

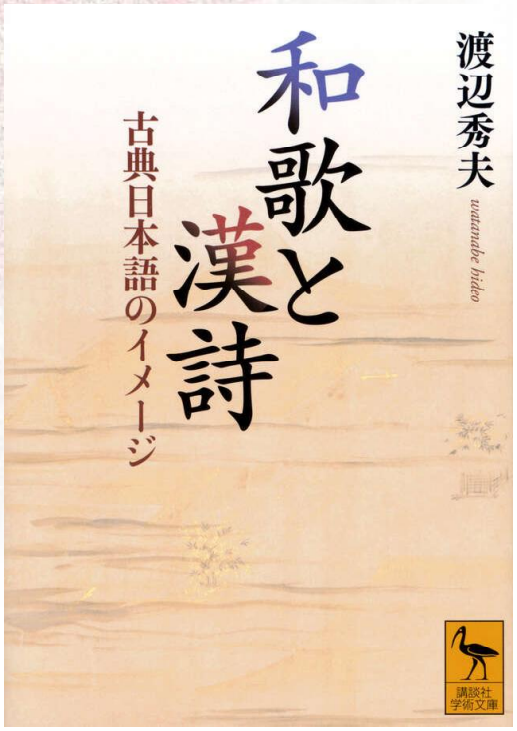


今回もツッコまれまくってます…

BOOK REVIEW

和歌と漢詩

渡辺秀夫・著／講談社学術文庫



万葉の月は暖かく輝くが、平安びとには冷たく澄んだ光を降りそそぐ。梅と桜が表象する物事には微妙だが決定的な相違がある…（本書説明より）。月は時代が移り変わっても、そのままの形で居続けているのに、それを見て何をイメージし、詩に詠みこんできたか、人間の心持ちのなんと豊かで奔放で気ままなものだろう。多くの古典を博引、花鳥風月のことばを十九分類に腑分けし、日本人の感性の深層に迫った、重厚な新刊！令和八年五月刊行、本体価格一、六〇〇円。

編集後記

お待たせいたしました。『華』八十号をお届けします。奥山紅雋先生が新会長となり初めての発行となります。新体制となり早くも半年、この機関誌もゆっくりとした発行頻度でしたが、今年度は少なくとも二回の発行を目指しております。会員の皆様には、またまたご協力とご迷惑をおかけするかもしれませんが、何卒よろしくお願いいたします。

来月には、昨年大好評となった、「紅白華合戦」が控えています。各支部・教室とも練習の真っ最中かと思います。次号は、華合戦の特集を増量して出せるように努めてまいります。

『華』第80号
令和8年10月12日発行
発　行　人：奥山紅雋
編集担当：秋月奎翁